

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-03		
施設名	町屋図書館				
所在地	町屋五丁目11番18号(原保育園、都営住宅と併設)				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和51年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年10月1日	職員数	14		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	3階建の2階部分		
面積	敷地面積	都営住宅内 m ²			
	延床面積	1,045.44m ² m ²			
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	●点字ブロック	○スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	町屋図書館は、東京都から行政財産の使用許可を受け、都営住宅の中で、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	入館者数(人)	106,033	101,620	80,004	85,989	91,000
	利用登録者数(人)	9,043	6,695	6,045	6,284	7,300
	レファレンス件数(件)	547	501	88	168	510
	蔵書冊数(冊)	127,977	127,845	121,939	118,779	119,000
	貸出点数(点)	169,449	154,691	151,216	151,800	153,000
	修繕件数(件)	6	8	4	7	
	開館日数(日)	295	290	250	291	292
に指定 等管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

III 財務諸表

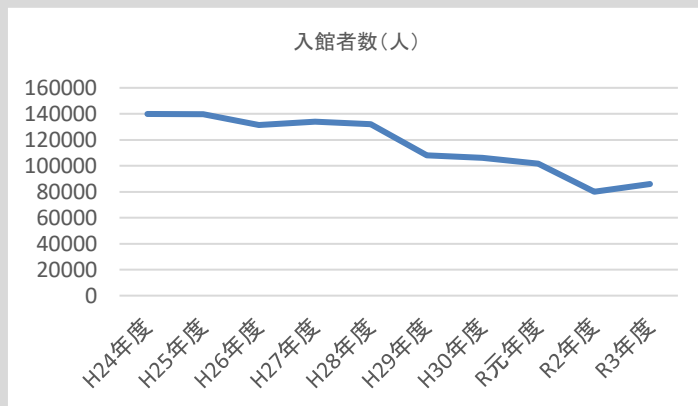
(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費	54,932	57,198	2,266	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	15,002	12,551	▲ 2,451	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	936	577	▲ 359	都支支出金	0	0	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,922	2,530	608	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 72,792	▲ 72,856	▲ 64	▲ 72,792	▲ 72,856	▲ 64	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	72,792	72,856	64	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 72,792	▲ 72,856	▲ 64	▲ 72,792	▲ 72,856	▲ 64	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 72,792	▲ 72,856	▲ 64	▲ 72,792	▲ 72,856	▲ 64	
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	1,922	915	▲ 1,007			
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0			
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	1,922	915	▲ 1,007			
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0			
		建物	0	0	0	固定負債	12,603	15,232	2,629			
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0			
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	12,603	15,232	2,629			
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	14,525	16,147	1,622			
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 14,525	▲ 16,147	▲ 1,622			
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 14,525	▲ 16,147	▲ 1,622				
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0					
備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費6,387千円、光熱水費1,835千円、資料費2,845千円となっている。3年度は資料費の予算配分を変更したため減額となった。											

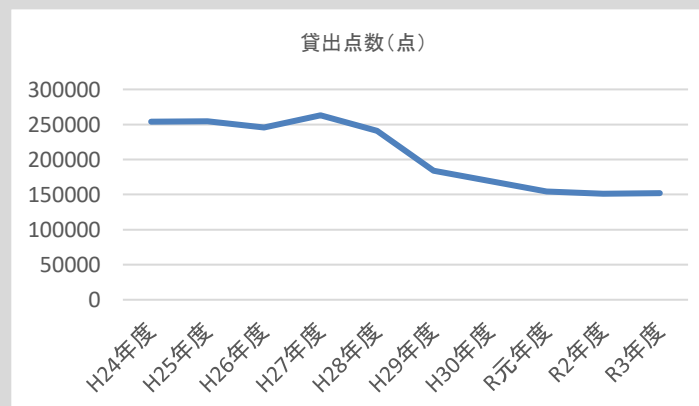
	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-				
	1㎡当たりコスト(円)	55,101	66,851	69,628	69,689	
	人にかかるコストの割合(%)	73	80	78	82	
	開館1日当たりコスト(千円)	195,271	240,997	291,168	250,364	
	利用者1人当たりコスト(円)	543	688	910	847	
	貸出1冊当たりコスト(円)	340	452	481	480	
	蔵書回転率(回)	1	1	1	1	
備考	令和2年度は、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館やサービスの一部休止等により開館1日当たりのコスト等が増えた。令和3年度は、感染症対策を実施しながら通常開館を目指したサービス提供を行ったため令和2年度と比べてコストが減少した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	入館者数	目標値 110,000	108,300	87,000	87,500	91,000
		実績値 106,033	101,620	80,004	85,989	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○町屋図書館は老朽化しているが、建物は東京都から行政財産の使用許可を受けている施設であり、東京都の都営住宅の建替え等の動向を注視する必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○「特色ある図書館づくり」に基づき、ぬりえ美術館や近隣保育園や中学校との連携を踏まえた事業実施、荒川ゆかりの人のコーナーに関連する資料、シニア世代を対象とした「シニアコーナー」等を充実させる。 ○平成28年度にトイレのバリアフリー改修、令和元年度は館内の照明をLED照明へ改修した。今後、閲覧机や椅子の什器も順次入替を実施し利用者の利便性を向上していく。 ○感染症予防策を講じた、サービス提供や各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 町屋図書館の今後の建替え予定について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和2年度9月 図書館の適正配置について					



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降入館者数は減少傾向にあり、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響も受けた。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にある。

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-01			
施設名	南千住図書館					
所在地	南千住六丁目63番1号（荒川ふるさと文化館と併設）					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成10年	1,546,490	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成10年3月		区職員	その他		
供用開始年月日	平成10年5月1日		職員数	34		
構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）		階層	地上4階、地下1階		
面積	敷地面積		2,723,962㎡			
	延床面積		5,270,69㎡（うち図書館2,686.1㎡、荒川ふるさと文化館2,584.59㎡）			
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課、生涯学習課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	8台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	80台	対応状況	●点字ブロック	○スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～土曜日:午前9時～午後7時30分 日曜日・祝日:午前9時～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	入館者数（人）	262,155	259,200	144,272	194,019	205,000
	利用登録者数（人）	23,053	17,173	15,763	16,869	19,000
	レファレンス件数（件）	1,020	1,089	427	414	1,000
	蔵書冊数（冊）	161,066	160,778	145,810	145,007	146,000
	貸出点数（点）	369,398	344,690	276,672	348,150	349,000
	修繕件数（件）	15	22	6	22	
	開館日数（日）	293	291	252	291	292
に指定 等 管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

III 財務諸表

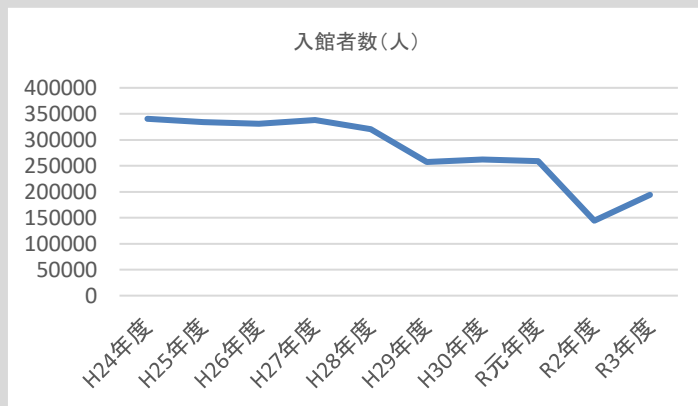
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	行政費用	給与関係費	146,375	131,582	▲ 14,793	地方税等	0	0	0
行政費用	物件費	75,834	79,713	3,879	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	43,333	29,247	▲ 14,086	都支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	34,175	34,175	0	その他	188	357	169	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	188	357	169	
	賞与・退職給与引当金繰入額	5,122	5,821	699	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 304,651	▲ 280,181	24,470	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	304,839	280,538	▲ 24,301	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 304,651	▲ 280,181	24,470	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 304,651	▲ 280,181	24,470		
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	5,122	2,188	▲ 2,934
	固定資産	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
		有形固定資産	794,456	767,342	▲ 27,114	賞与引当金	5,122	2,188	▲ 2,934
		土地	28,364	28,364	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	1,548,768	1,555,830	7,062	固定負債	33,582	36,258	2,676
		建物減価償却累計額	▲ 782,676	▲ 816,852	▲ 34,176	特別区債	0	0	0
	工作物等	94,097	94,097	0	退職給与引当金	33,582	36,258	2,676	
	工作物等減価償却累計額	▲ 94,097	▲ 94,097	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	38,704	38,446	▲ 258		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	783,771	756,915	▲ 26,856		
その他の固定資産	28,019	28,019	0	正味財産の部合計	783,771	756,915	▲ 26,856		
資産の部合計	822,475	795,361	▲ 27,114	負債及び正味財産の部合計	822,475	795,361	▲ 27,114		
備考	行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費15,146千円、光熱水費11,774千円となっている。維持補修費は空調機熱源設備機器の更新1,332千円、防火シャッター修繕13,314千円を実施した費用である。行政収入は、コピーサービス利用料や自動販売機設置に伴う光熱水費受入である。								

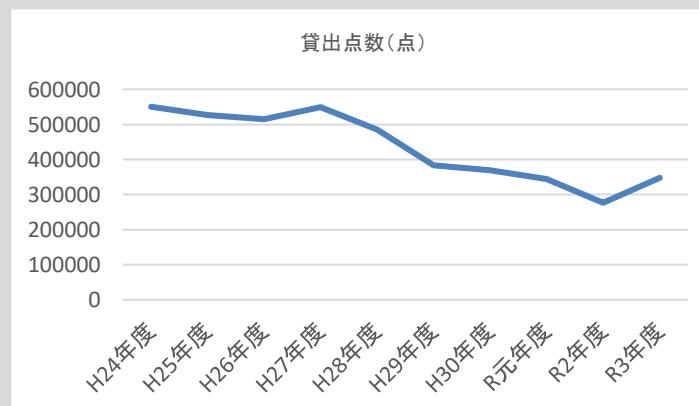
	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	49	51	53	55	
	1㎡当たりコスト(円)	93,712	107,482	113,488	104,441	
	人にかかるコストの割合(%)	51	59	50	49	
	開館1日当たりコスト(円)	859,116	992,124	1,209,679	964,048	
	利用者1人当たりコスト(円)	960	1,114	2,113	1,446	
	貸出1冊当たりコスト(円)	681	838	1,102	806	
	蔵書回転率(回)	2	2	2	2	
備考	令和2年度は、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館やサービスの一部休止等により開館1日当たりのコスト等が増えた。令和3年度は感染症対策を実施しながら通常開館を目指したサービス提供を行ったため令和2年度と比べてコストが減少した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	入館者数	目標値 258,000	267,000	217,000	160,000	205,000
		実績値 262,155	259,200	144,272	194,019	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、地域に根ざした独自の取組を進めて行く。 ○築24年を経過し中長期改修実施計画に沿って現状を把握し計画的に修繕を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設として、感染予防策等を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○所在する南千住は「奥の細道矢立初めの地」であることにちなみ、併設の荒川ふるさと文化館と連携し、奥の細道俳句コーナーを更に充実させ南千住図書館の魅力を高めていく。 ○荒川ふるさと文化館と連携し、おはなし会や16mmフィルム映写会等の特色を生かしたイベントを継続して行っていく。 ○建物の長寿命化を目指し、不調のある空調設備の改修について実施方法等の検討を行う。 ○感染症予防策を講じて、サービス提供や各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度9月 今後の図書館改修について					



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館による減があり、その後横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で入館者数が減少した。



平成29年3月のゆいの森あらかわ開館以降、貸出点数は減少傾向にあり、加えて令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響も受けた。

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-04			
施設名	日暮里図書館					
所在地	東日暮里六丁目38番4号					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和54年	483,637	国・都	区債	一般財源
	増改築①	平成29年	186,299	3,047	136,000	47,252
増改築②						
併設施設						
竣工年月日	昭和54年4月		区職員	その他		
供用開始年月日	昭和54年6月11日		職員数	21		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階、地下1階		
面積	敷地面積			893.92m ²	m ²	
	延床面積			1,369.66m ²	m ²	
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	20台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
				-	まで

事業内容 区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。

対象者 図書館利用者

運営時間等 運営時間 火曜日～金曜日:午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時～午後5時
休日 月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	入館者数(人)		216,437	218,893	139,794	175,778
利用登録者数(人)		14,288	11,371	11,068	12,367	14,000
レファレンス件数(件)		781	482	411	265	500
蔵書冊数(冊)		100,724	102,114	99,543	103,037	103,500
貸出点数(点)		290,204	291,540	258,729	324,751	326,000
修繕件数(件)		4	8	1	3	
開館日数(日)		298	290	250	291	292
に指定 等管理 費理						

備考 令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。
令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。
令和4年5月から開館時間を9時からとした。

III 財務諸表

(単位:千円)

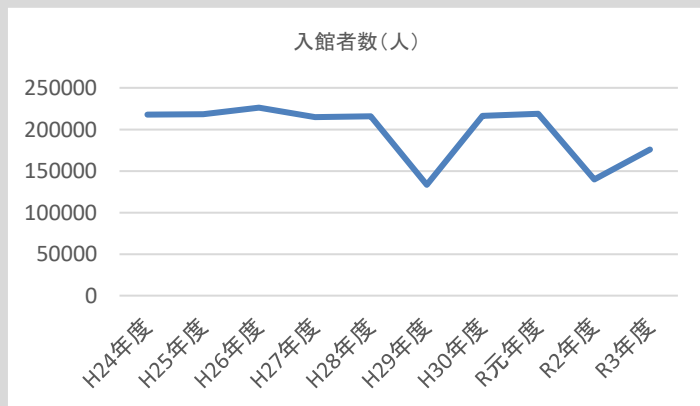
行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	65,826	64,498	▲1,328	地方税等	0	0
	物件費	16,314	16,504	190	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	35	188	153	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	43	89	46
	減価償却費	16,478	16,478	0	その他	14	34	20
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	57	123	66
	賞与・退職給与引当金繰入額	2,303	2,853	550	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲100,899	▲100,398	501
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲13	▲11	2
	行政費用合計(b)	100,956	100,521	▲435	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲100,912	▲100,409	503
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲100,912	▲100,409	503
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	19,303	18,031
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	17,000	17,000	0
	有形固定資産	397,879	381,402	▲16,477	賞与引当金	2,303	1,031	▲1,272
	土地	184,843	184,843	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	512,616	512,616	0	固定負債	117,102	102,176	▲14,926
	建物減価償却累計額	▲299,581	▲316,058	▲16,477	特別区債	102,000	85,000	▲17,000
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	15,102	17,176	2,074
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	136,405	120,207	▲16,198
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	261,474	261,195	▲279
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	261,474	261,195	▲279
	資産の部合計	397,879	381,402	▲16,477	負債及び正味財産の部合計	397,879	381,402	▲16,477

備考 行政費用において、物件費の主なものは施設保守に係る業務委託費8,229千円、光熱水費2,488千円となっている。行政収入は自動販売機設置に係る行政財産使用料と光熱水費の実費負担分である。

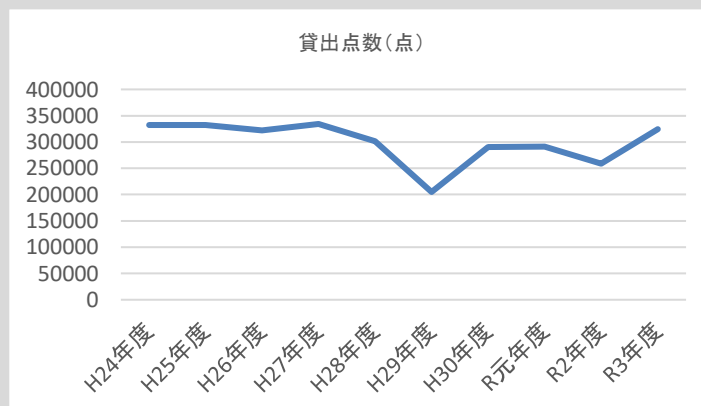
	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	52	55	58	62	
	1㎡当たりコスト(円)	62,615	71,732	73,709	73,391	
	人にかかるコストの割合(%)	58	64	67	67	
	開館1日当たりコスト(円)	287,789	338,790	403,824	345,433	
	利用者1人当たりコスト(円)	396	449	722	572	
	貸出1冊当たりコスト(円)	296	337	390	310	
	蔵書回転率(回)	3	3	3	3	
備考	令和2年度は、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館やサービスの一部休止等により開館1日当たりのコスト等が増えた。令和3年度は、感染症対策を実施しながら通常開館を目指したサービス提供を行ったため令和2年度と比べてコストが減少した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	入館者数	目標値 202,000	227,100	185,000	156,700	188,000
		実績値 216,437	218,893	139,794	175,778	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めて行く。 ○他館に比べ外国人の利用も多く、外国語の資料の収集等を実施している。 ○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』に基づき、太田道灌の特設コーナーの設置や正岡子規に関する俳句など日暮里地域に縁のあるコーナーの設置を充実させる。 ○ゆいの森の吉村昭文学館と連携して「吉村昭ギャラリー」を充実させて運営していくとともに、あわせて「日暮里ゆかりの人」のコーナーを充実させていく。 ○感染症予防策を講じたサービス提供や各種イベントを実施していく。					
議会、利用者等からの意見	平成29年度予特 日暮里図書館の大規模改修の内容について 平成29年度9月 今後の図書館改修について 平成30年度予特 駅前図書返却ポストの進捗状況について 令和2年度9月 図書館の適正配置について					



平成29年度は大規模改修による休館(平成29年10月2日～平成30年4月20日)のため、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限があったため、入館者数が減少した。



平成29年度の大規模改修以降、貸出点数は横ばいだったが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館等の影響で減少した。

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-06		
施設名	冠新道図書サービスステーション				
所在地	西日暮里六丁目25番14号				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成21年11月14日	職員数	21 (日暮里に含む)		
構造	鉄筋コンクリート	階層	地上6階建の1階		
面積	敷地面積	マンション兼店舗ビル内 m ²			
	延床面積	181.44m ² m ²			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	2台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	冠新道商興会に面するマンションの1室を借りて、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第3木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	入館者数(人)	61,917	59,070	52,837	56,410	58,500
	利用者登録数(人)	2,709	2,189	2,116	2,305	2,600
	レファレンス件数(件)	317	313	154	54	300
	蔵書冊数(冊)	10,902	11,115	11,468	11,171	11,500
	貸出点数(点)	101,014	99,296	92,761	99,033	99,500
	修繕件数(件)	0	0	0	0	0
	開館日数(日)	298	294	253	294	295
に指定 等管理 費理						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。					

III 財務諸表

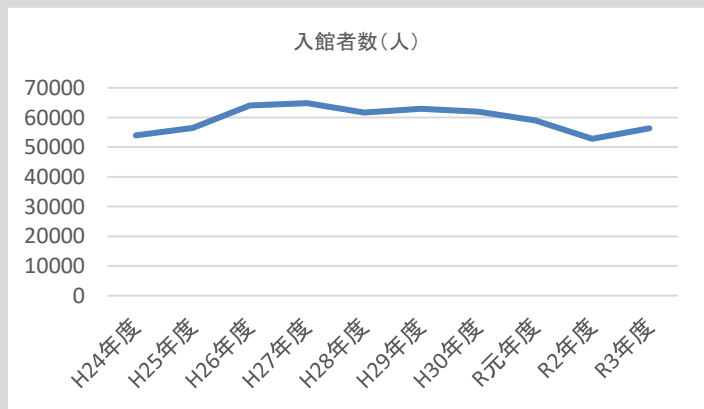
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	給与関係費	14,526	14,872	346	地方税等	0	0	0
	物件費	8,232	8,467	235	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	24	0	▲24	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	508	658	150	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲23,290	▲23,997	▲707
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	23,290	23,997	707	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲23,290	▲23,997	▲707
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲23,290	▲23,997	▲707	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産				流動負債	508	238	▲270
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	508	238	▲270
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	3,333	3,961	628
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	3,333	3,961	628
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	3,841	4,199	358
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲3,841	▲4,199	▲358
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲3,841	▲4,199	▲358	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0					
備考	行政費用のうち、物件費の主なものは、サービスステーションの不動産賃借料6,117千円である。							

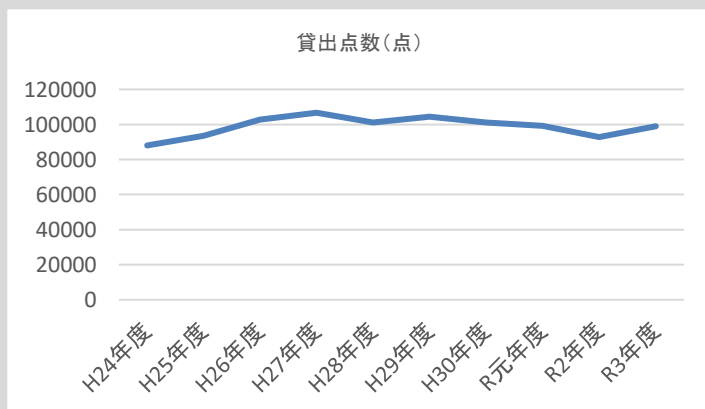
	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-				
	1㎡当たりコスト(円)	117,885	137,142	128,362	132,259	
	人にかかるコストの割合(%)	56	62	65	65	
	開館1日当たりコスト(円)	71,775	84,636	92,055	81,622	
	利用者1人当たりコスト(円)	345	421	441	425	
	貸出1冊当たりコスト(円)	212	251	251	242	
	蔵書回転率(回)	9	9	8	9	
備考	令和2年度は、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館やサービスの一部休止等により開館1日当たりのコスト等が増えた。令和3年度は、感染症対策を実施しながら通常開館を目指したサービス提供を行ったため令和2年度と比べてコストが減少した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	入館者数	目標値 65,000	67,000	51,000	58,700	58,500
		実績値 61,917	59,070	52,837	56,410	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<input type="radio"/> 『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく必要がある。 <input type="radio"/> 地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 親子で楽しめる資料の収集や地元商店街の情報発信を進めていく。 <input type="radio"/> 商店街の様々なイベントに協力するなど、商店街と連携した取り組みを行っていく。 <input type="radio"/> 感染症予防策を講じたサービス提供を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						



平成26年度以降横ばいが続いていたが、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



平成26年以降横ばいが続いており、令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限もあったが、貸出点数にはあまり影響しなかった。

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-05		
施設名	汐入図書サービスステーション				
所在地	南千住八丁目12番5号114号室外				
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成19年9月8日	職員数	34 (南千住図書館含む)		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階、地下1階建の1階		
面積	敷地面積	べるぽーと汐入東館内 m ²			
	延床面積	124.07m ² m ²			
設置目的・経緯	図書館サービスが十分に行き届きにくいと思われる地域に図書サービスステーションを設置し、区民の利便性を図る。				
関連部署	ゆいの森課				
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	べるぽーと汐入商店街振興組合の店舗を借りて、区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録そのほか必要な資料を収集し、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するため、相談業務を行っている。					
対象者	図書館利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日:午前9時30分～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日:午前9時30分～午後5時				
	休日	月曜日(祝日の場合は翌日以降の平日)、第2木曜日(館内整理日)、特別整理期間(4日間)、年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	入館者数(人)	153,970	148,029	92,163	107,145	112,000
	利用登録者数(人)	5,400	4,341	4,048	4,390	5,500
	レファレンス件数(件)	296	255	63	112	300
	蔵書冊数(冊)	14,066	13,853	13,519	13,340	13,500
	貸出点数(点)	172,565	169,035	144,324	180,747	181,500
	修繕件数(件)	0	0	0	0	0
	開館日数(日)	297	293	253	294	295
に指定 等 管理 費						
備考	令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴う臨時休館を行った。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴うサービスを一部休止した。					

III 財務諸表

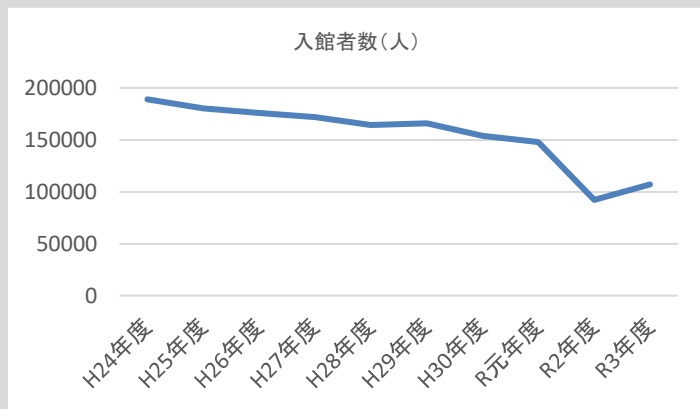
(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費			14,526	15,176	650	地方税等			0	0	0
	物件費			7,707	7,843	136	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			0	0	0	都支出金			0	0	0
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			0	0	0	使用料及び手数料			0	0	0
	減価償却費			0	0	0	その他			1,346	1,366	20
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			1,346	1,366	20
	賞与・退職給与引当金繰入額			508	671	163	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 21,395	▲ 22,324	▲ 929
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			22,741	23,690	949	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 21,395	▲ 22,324	▲ 929
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 21,395	▲ 22,324	▲ 929	
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債			508	243	▲ 265
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金			0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債			0	0	0
	固定資産	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金			508	243	▲ 265
		土地		0	0	0	その他の流動負債			0	0	0
		建物		0	0	0	固定負債			3,333	4,041	708
		建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債			0	0	0
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金			3,333	4,041	708
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計			3,841	4,284	443
	建設仮勘定		0	0	0	正味財産			▲ 3,841	▲ 4,284	▲ 443	
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計			▲ 3,841	▲ 4,284	▲ 443		
資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計			0	0	0		
備考	行政費用のうち、物件費の主なものはサービスステーションの不動産賃借料6,353千円である。行政収入のうち、その他は社会福祉協議会負担分の賃料および電気代1,366千円となっている。											

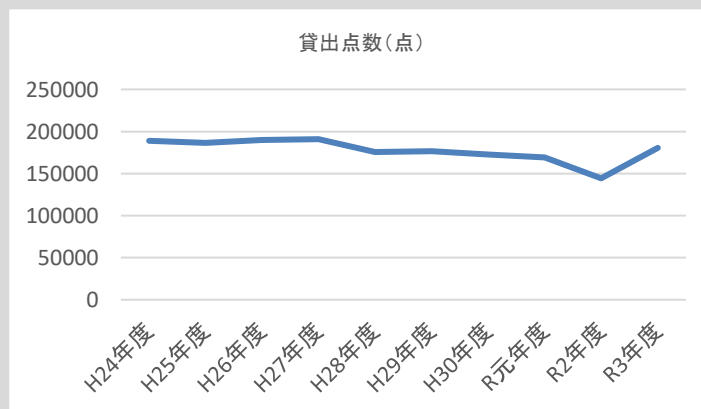
	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-				
	1㎡当たりコスト(円)	170,847	198,267	183,292	190,941	
	人にかかるコストの割合(%)	55	63	66	67	
	開館1日当たりコスト(円)	71,370	83,956	89,885	80,578	
	利用者1人当たりコスト(円)	138	166	247	221	
	貸出1冊当たりコスト(円)	123	146	158	131	
	蔵書回転率(回)	12	12	11	14	
備考	令和2年度は、緊急事態宣言発出に伴う臨時休館やサービスの一部休止等により開館1日当たりのコスト等が増えた。令和3年度は、感染症対策を実施しながら通常開館を目指したサービス提供を行ったため令和2年度と比べてコストが減少した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	入館者数	目標値 170,000	166,300	126,000	102,500	112,000
		実績値 153,970	148,029	92,163	107,145	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○『荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方』の「特色ある図書館づくり」に基づき、蔵書に特色を持たせ、独自の取組を進めていく。 ○地域に根ざした取組を行っていく必要がある。 ○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○商店街と連携したおはなし会等を実施するとともに、地元の情報発信を積極的に行っていく。 ○地元町会や商店街と連携した地域の様々なイベントに協力していく。 ○感染症予防策を講じたサービス提供を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、入館者数が減少した。



令和2年度は緊急事態宣言発出に伴う臨時休館や利用制限の影響により、貸出点数が減少した。

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S05-05-07			
施設名	尾久図書館					
所在地	東尾久八丁目4番4号					
部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	令和2年	987,756	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	令和2年9月30日		区職員	その他		
供用開始年月日	令和3年2月20日		職員数	17		
構造	鉄骨造		階層	地上2階		
面積	敷地面積			1,729	m ²	
	延床面積			2,106	m ²	
設置目的・経緯	図書館法第2条に定める公立図書館					
関連部署	ゆいの森課					
根拠法令等 設置条例	図書館法、荒川区立図書館条例、荒川区立図書館館則等					
駐車場の状況	障がい者専用1台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	98台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	区民の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的に、図書、記録のほか必要な資料を収集整理し、保存して、貸出資料として提供している。また、調査研究に資するために、相談業務を行っている。					
対象者	図書案利用者					
運営時間等	運営時間	火曜日～金曜日：午前9時～午後7時30分 土曜日・日曜日・祝日：午前9時～午後5時				
	休日	月曜日（祝日の場合は翌日以降の平日）、第2木曜日（館内整理日）、特別整理期間（4日間）、年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	入館者数（人）			31,761	215,148	236,000
	利用登録者数（人）			7,806	10,505	12,100
	レファレンス件数（件）			47	493	700
	蔵書冊数（冊）			108,942	108,242	109,000
	貸出点数（点）			60,526	358,669	360,000
	修繕件数（件）			0	3	
	開館日数（日）			33	291	292
に指定 等 管理 費理						
備考	令和3年2月20日に宮前公園内に移転開館した。 令和4年2月17日から2月28日までシステム入替に伴い一部サービスを休止した。 令和4年5月から開館時間を9時からとした。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	行政費用	給与関係費	10,573	67,935	57,362	地方税等	0	0	0
行政費用	物件費	89,366	39,594	▲ 49,772	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	1,532	663	▲ 869	都支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	0	0	0	
	減価償却費	0	57,351	57,351	その他	0	35	35	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	0	35	35	
	賞与・退職給与引当金繰入額	370	3,005	2,635	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 127,132	▲ 168,513	▲ 41,381	
	その他行政費用	25,291	0	▲ 25,291	金融収支差額(d)	▲ 706	▲ 855	▲ 149	
	行政費用合計(b)	127,132	168,548	41,416	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 127,838	▲ 169,368	▲ 41,530	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 127,838	▲ 169,368	▲ 41,530		
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	370	1,086	716
	固定資産	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
		有形固定資産	1,501,716	1,444,945	▲ 56,771	賞与引当金	370	1,086	716
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	1,473,702	1,473,702	0	固定負債	579,426	595,092	15,666
	建物減価償却累計額	0	▲ 55,748	▲ 55,748	特別区債	577,000	577,000	0	
	工作物等	28,014	28,014	0	退職給与引当金	2,426	18,092	15,666	
	工作物等減価償却累計額	0	▲ 1,023	▲ 1,023	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	579,796	596,178	16,382		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	926,551	852,819	▲ 73,732		
その他の固定資産	4,631	4,052	▲ 579	正味財産の部合計	926,551	852,819	▲ 73,732		
資産の部合計	1,506,347	1,448,997	▲ 57,350	負債及び正味財産の部合計	1,506,347	1,448,997	▲ 57,350		

備考 行政費用のうち物件費の主な内訳は光熱水費7,596千円、施設保守に係る委託料26,184千円となっている。令和3年度は新館移転に伴う引越、資料装備（図書資料を利用可能な状態にする一連の作業）等に係る経費がないため減少した。

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)					
	1㎡当たりコスト(円)			60,363	80,027	
	人にかかるコストの割合(%)			9	42	
	開館1日あたりのコスト(円)			3,852,485	579,203	
	利用者1人当たりコスト(円)			4,003	783	
	貸出1冊当たりコスト(円)			2,100	470	
	蔵書回転率(回)			1	3.3	
備考	令和3年2月20日に開館した。行政コストには初度調弁費用等が計上されているため単純比較ができていない。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無 ● 有 (計画名: 荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	入館者数	目標値		33,000	230,500	236,000
		実績値		31,761	215,148	
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他()	<input type="radio"/> 他施設との統合		<input type="radio"/> 廃止	
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容:) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○尾久図書館は、宮前公園内に令和3年2月に移転開館した。</p> <p>○乳幼児を連れた方や障がいのある方、小さな子どもから高齢者まで、誰もが気軽に安心して快適に利用できる身近な図書館として整備した。</p> <p>○宮前公園と図書館が一体的となり、公園内という立地を最大限生かした事業を関係各課、関係団体等と連携しながら検討を進めていく必要がある。</p> <p>○公園と図書館が繋がり、人と人が繋がり、活力が溢れだす地域の文化振興拠点として地域に根ざした図書館を目指していく必要がある。</p> <p>○安全で安心して利用できる施設として、感染症予防策を講じていく必要がある。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>○公園内という立地を最大限活用し、自然やスポーツ、芸術文化等の多彩な事業を展開していく。</p> <p>○地域交流の拠点として、認知症カフェの開催やボランティア、地域で活躍する団体等の活動により、区民参加によるコミュニティの輪が広がる事業を展開していく。</p> <p>○感染症予防策講じた、サービス提供や各種イベントを実施していく。</p>					
議会、利用者等からの意見	<p>平成29年度4月 文教・子育て支援委員会 宮前公園内新尾久図書館の基本設計について</p> <p>平成29年度9月 今後の図書館改修について</p> <p>令和元年度予特 新たな尾久図書館の蔵書数や座席数、自習室の運用方法について</p> <p>令和2年度9月 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について</p>					